



〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

地域学校協働活動訪問

放課後子ども教室（南相馬市立小高小学校）

訪問日：令和7年10月10日（金）

放課後に様々な学びを

小高地域学校協働本部では、ひと月に2回程度、小高小学校児童のうち、登録した児童を対象に放課後子ども教室が開催されています。登録児童は1年生から6年生までの58名で、実施場所は校舎の多目的ホールをベースに、小学校の体育館での活動や、地域での体験活動をしています。

スタッフは9名の地区の方で、地域コーディネーターや小高学習センターの職員、ボランティアの協力により、子どもたちの学びをサポートしています。小高小学校での子ども教室の特徴として、学校では体験できないようなプログラムに対応していることが挙げられます。

☆令和7年度 小高小学校放課後子ども教室プログラム☆

・レクリエーション	・水鉄砲を作って遊ぼう（竹細工）	・ダンス
・きゅうりの収穫体験	・手ごねハーブ石けんづくり	・防災ワークショップ
・梅の収穫体験	・ゴミについて考えよう！（今回）	・凧作り
・博物館へ行こう	・ドローンを操縦してみよう！	・神楽を体験してみよう！
・時計の組み立て	・おなか元気教室	・再生可能エネルギー

ゴミについて考えよう！

見学させていただいた日のプログラムは、南相馬市の生活環境課の職員を講師としてお招きして、「ゴミについて考えよう！」を行いました。福島県の一人当たりのゴミを出す量というものは全国でもワーストであり、南相馬市も自治体としては多い方だそうです。そこで、少しでもゴミを減らしていこうということで、放課後子ども教室の場で、学ぶこととしました。今回は保護者の方も参加しており、関心の高さがうかがえました。

はじめに、1～3年生と、4～6年生に分かれて画像資料を使いながらゴミ問題について学びました。少し難しい言葉もありましたが、小さい子も真剣に聞いていました。話を通して、ゴミ問題を自分事として捉えることができていました。

座学後は、南相馬市オリジナルのカードゲームです。ゴミの種類に応じてゴミの処理方法や再利用の方法を合わせるルールで、物の処理について真剣に考えることができました。「ペットボトル」は「リサイクル」もできるし「アートに使える」と考えられると、答えが一つに決められないものがあって、話し合いながら会話が弾んでいました。また、「馬のうんち」という南相馬市ならではのカードもあり、子どもたちは大盛り上がりでした。

親子で学べる放課後子ども教室

小高小学校の放課後子ども教室では、親子での学びが展開されていました。地域の環境について、大人と子どもが一緒になって学ぶ機会を、放課後子ども教室が作っていることは、広く相双域内でも参考になる活動です。子どもたちからの話には、「カードゲームで勝ちたかった」「ゲームを家でもやりたい」ということと共に、「今日知ったことをお家の人にも教えたい」「CO₂が増えていることが分かった」「知らなかったことを知れた」という感想もたくさんありました。保護者の方も「来てよかった」と話していました。今回の学びは、地域の課題解決のきっかけになっていくことでしょう。

【今回掲載した写真は、全て小高生涯学習センターのデジタルカメラで撮影されたものです】

